



灰熔融性試験炉（全自動） - CAF G5

CAF G5 は、石炭燃焼溶解試験用にデザインされ、オプションとしてバイオマス・焼成バイオマス試験にも対応可能です。

本製品は、ISO 540:2008; ASTM D 1857 / D1857M – 18; DIN 51730:2007-09; DD CEN/TS 15370-1:2006、そして PD CEN/TR 15404:2010 (solid recovered fuels (SRF))に準拠しています。

CAF G5は、全自動で連続的に高解像デジタルイメージを録画するため、作業者は他の業務を並行して行い、試験結果は後で確認することが可能です。本製品を使うことで、効率的な実験室の運用が可能です。

最高温度1600°Cは、バイオマス、および石炭の試験に十分です。更に、オプションの照明付き作業管を使用することで、焼成バイオマスやバイオマスの初期変化を試験することも可能です。

標準仕様

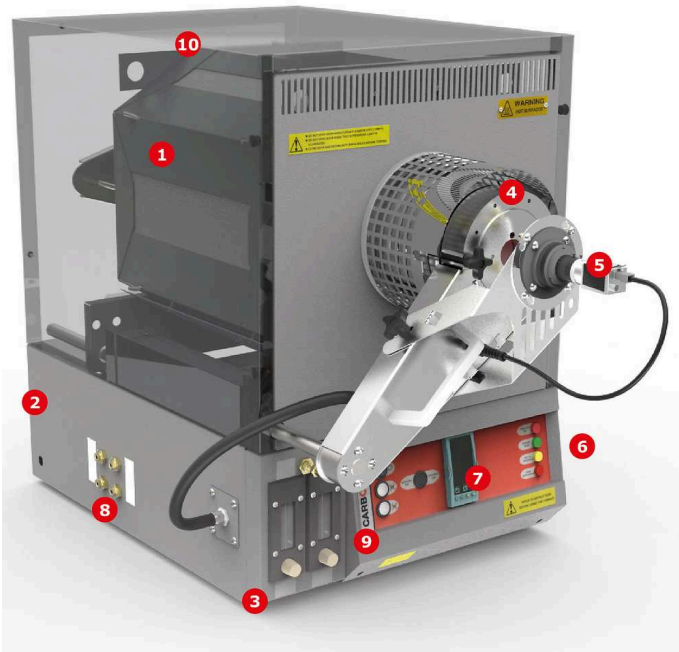
- | 分析用ソフトウェアは、全自動、またはマニュアルモードで使用可能。
- | ソフトウェアによる拡大表示機能は、試験後の個々の試料結果についての詳細な分析を可能にします。
- | 各試験片が個別に分析可能
- | 温調器のプログラムは、ソフトウェアで設定可能
- | Windows IoT Enterprise対応のソフトウェア
- | 初期導入済みの分析用ソフトウェア
- | 初期変形が低温で発生するバイオマス・焼成バイオマスの試験用として、照明付き作業管
- | 軽量インシュレーションにより、早い冷却が可能となり、全体の試験時間の短縮されます。
- | 全自動デジタル画像取得. The maximum interval for auto analysis is 5°C.

灰熔融性試験炉（全自動） - CAF G5

技術詳細

View inside

1. シリコンカーバイド製ヒーター素子（最高温度1600°C）
2. PC等の外部への接続対応が可能
3. 酸化・還元反応を目的とするガス流量計
4. 6試料以上のセット可能な内径79 mm の作業管
5. 高速高精細デジタルカメラ
6. 安全性の高いガスタイトシールド
7. PID制御のプログラム型温調器
8. ガス導入口（酸化・還元・パージ用）
9. ガス選択スイッチ
10. 作業管内照明（低温でのバイオマス・焼成バイオマス試料の観察用）



内部を見る of CAF G5

本ページに記載の内容は予告なく変更・修正することがあります。

詳細技術情報 (モデル)

CAF G5

温度調整範囲	最高温度1600°C (1600°Cは特定のバイオマス試料に適合)
温度精度	±3°C (800°C以上の条件下において)
昇温速度	7 °C per minute
温度機能	デジタルマルチPID制御 (スケジュール&オフセット機能付)
温度表示	°C
作業管径	作業管内径 79 mm
作業管の材質	Mullite (ムライト) 製
ヒーター素子	シリコンカーバイド製 x 6本
Maximum Sample Load, Manual Analysis	8
Maximum Sample Load, Automatic Analysis	6
標準への準拠	BS ISO 540:2008; ASTM D 1857 / D1857M -18); DIN 51730:2007-09; DD CEN/TS 15370-1:2006; PD CEN/TR 15404:2010
Ash Fusibility Determination	Automatic or Manual (Coal & coke: DT, ST, H, FT) Manual only (Biomass / SRF: IST, DT, HT, FT)
分析時間	3回/日 (冷却時間の短縮による)
画像取得	1 デジタル画像/°C
解像度	1280 x 1024 ピクセル
ガス条件: パージ	N ₂ or CO ₂
ガス条件: 酸化	CO ₂ or Air
ガス条件: 還元	CO + CO ₂ or H ₂ + CO ₂
換気	強制排気
排気	Pipe to be vented into a separate fume hood
安全性	ガス安全システム (一酸化炭素警報付)
寸法 (mm)	790 (h) x 505 (w) x 765 (case depth) x 970 (overall depth)
重量 (kg) (炉本体)	84
電源	380 - 415 V, 50/60 Hz two phase 25 A/phase or 220 - 240 V, 50/60 Hz single phase 50 A
電源スイッチ	半導体リレー式
最大消費電力	7

使用環境

使用環境 - 湿度

過熱防止装置

使用温度環境

湿度80% (31°C) と湿度50% (40°C) の範囲以下

デジタル式設定温度型 (過熱時、加熱回路を遮断)

www.carbolite.com/cafg5